

台風第7号の接近に伴う 山中 竹春 横浜市長メッセージ

横浜地方気象台の発表によると、台風第7号の接近に伴い、16日(金)未明から市内で警報級の大雨や暴風、高潮が予測されています。

市民の皆様におかれましては、不要不急の外出を控えていただくとともに、洪水や土砂災害の恐れがある危険な場所へは近づかないなど、災害への備えをお願いいたします。気象情報や公共機関からの正確な情報を基に行動してください。

本市では、本日17時に「横浜市災害対策警戒本部」を設置し、全市的な警戒体制を確立し、避難所の開設に備えるなど、風水害への対応を強化しています。「横浜市ホームページ」や「横浜市防災情報ポータル」、「危機管理室公式 X」等の SNS を活用して、適時適切な情報提供に努めてまいります。また、市民の皆様におかれましては、最寄りの避難所や本市が公表しているハザードマップを事前に御確認ください。

市民の皆様の安全確保のため、引き続き万全の対策を講じてまいります。

お問合せ先

総務局緊急対策課長 松崎 祐一 Tel 045 - 671 - 2170